

# ほけんだより 7月号

2022年7月1日  
社会福祉法人 尚徳福祉会  
保土ヶ谷保育園

梅雨が明けると蒸し暑い日が増えてきます。熱中症は、気温だけでなく、湿度の高い日にもリスクが高くなります。日頃から水分をこまめに取るように意識していきましょう。  
元気そうに見えても暑いというだけで体力が奪われがちです。早めの就寝を心がけ長い夏を元気に乗り切りましょう。  
保育園でも子ども達の体調の変化に注意しながら、楽しく過ごしていきます。



子どもたちの大好きな水遊びが始まります。楽しく安全に遊べるようにご家庭でもご協力をお願いします。

- 毎日お風呂に入り洗髪する
- つめは短く切る
- 朝ごはんをしっかり食べる
- 睡眠を十分にとる

こんなときは水遊びができません

- ・熱がある、または前日まで熱があった
- ・咳、のどの痛みなど風邪症状がある
- ・軟便、下痢
- ・目が充血している、目やにが出ている
- ・耳垂れが出ている、耳の痛みがある
- ・朝ごはんを食べていない、睡眠が不十分
- ・湿疹、ケガなどで浸出液が出ている



## マスクについて

暑くなり熱中症のリスクが高くなりますので、園では感染予防目的のマスクの着用は推奨していません。

外遊びの際には、外すよう声をかけていますが、登園時にリュックにしまっただけだと助かります。



## 園内で報告された感染症

(6月)

アデノウイルス  
ウイルス性胃腸炎



園内で発生した感染症はその都度掲示（玄関の給食用フォトフレームの横）でお知らせしています。体調不良で受診の際には、医師にお伝えください。